



法政大学  
HOSEI University



GAPMIL  
GLOBAL ALLIANCE FOR PARTNERSHIPS  
ON MEDIA AND INFORMATION LITERACY

◆ユネスコ・メディア情報リテラシーと異文化間対話大学ネットワーク企画◆

第3回世界報道の自由デー・フォーラム

# 民主主義と報道の役割

5月6日(月)午後1時～6時(開場 12時半)

□第1部・午後1時から2時45分

## 「国境なき記者団」

### 東アジア総局長が来日！



東アジア総局長：セドリック・アルビアーニ氏講演  
「フェイクニュースとたたかうメディアの役割」

日本語通訳：「国境なき記者団」瀬川牧子氏



□第2部・シンポジウム 午後3時から6時

## 会見の質問制限、県民投票無視を問う

★コーディネーター★

共同通信・新崎盛吾氏

★シンポジスト3名★ (役職名略)

新聞労連・南彰氏

専修大学・山田健太氏

琉球新報・島洋子氏



会場：法政大学ボアソナード・タワー26階「スカイホール」

東京都千代田区富士見2-17-1 市ヶ谷または飯田橋駅から徒歩10分  
(ボアソナード・タワー南側玄関からお入りください。)

資料代：1000円(学生ならびに法大教職員は無料)

## 【参加方法】

右のQRコードまたは<http://bit.ly/2UXZzr8>から登録(先着180名)  
懇親会：4000円(先着30名)



主催：法政大学図書館司書課程 (MILID 大学ネットワーク)  
共催：アジア太平洋メディア情報リテラシー教育センター (AMILEC)  
協賛：日本ジャーナリスト会議 (J C J)

## 【出席者のプロフィール】

### 第1部

◇セドリック・アルビアーニ 仏ストラスブール大学ジャーナリズム学科卒業。「国境なき記者団(RSF)」東アジア総局長。1999年からアジアに居住し、外交、文化、メディアに関わるプロジェクトを指揮してきた。「国境なき記者団」東アジア総局は2017年、台北に開設され、中国、香港マカオ、台湾、日本、北朝鮮、韓国、モンゴルを管轄している。

◇瀬川牧子(せがわ・まきこ) 1981年生まれ。産経新聞記者を経て、2009年以降、海外メディアの記者やコーディネーターとして働く。12年9月からフランスの国際ジャーナリスト団体NGO「国境なき記者団」日本特派員に任命される。「国境なき記者団」が毎年発表する自由報道度の日本ランキング調査などに関わる。

### 第2部

◇南彰(みなみ・あきら) 1979年生まれ、2002年朝日新聞社入社。08年から東京・大阪で政治取材を担当。18年9月から新聞労連委員長。共著に『安倍政治 100のファクトチェック』など。

◇山田健太(やまだ・けんた) 専修大学ジャーナリズム学科教授。専門は言論法、ジャーナリズム研究。日本ペンクラブ専務理事、情報公開クリアリングハウス理事など。主著に『沖縄報道』『見張塔からずっと』『言論の自由』『ジャーナリズムの行方』など。

◇島洋子(しま・ようこ) 1967年、沖縄県生まれ。1991年琉球新報社入社。政治部長、経済部長を経て19年4月から編集局次長兼報道本部長。新聞連載『ひずみの構造—基地と沖縄経済』(琉球新報新書)で2011年「平和・協同ジャーナリスト基金奨励賞」。

◇新崎盛吾(あらさき・せいご) 1990年に共同通信入社。山形、千葉、成田支局を経て、社会部で警視庁公安や国交省を担当。イラク戦争、北朝鮮、赤軍派などを取材した。2014年から16年まで新聞労連委員長。現在はデジタル編成部デスク。沖縄県出身。